

## 令和5年度都立秋留台高校における教科指導の重点

重点教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	○「書くこと」の指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICTを活用した授業作り</li> <li>図書館を活用した授業作り</li> <li>国語科全員による小論文・作文指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>校外コンクールへの短歌・俳句などの応募</li> <li>学習成果の授業内発表や掲示</li> </ul>
地歴公民	○社会的な見方・考え方を働かせる授業の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会的な見方・考え方を働かせる学習活動(地理歴史・地理)</li> <li>社会的な見方・考え方を働かせる学習活動(地理歴史・歴史)</li> <li>人間と社会の在り方についての見方や考え方を働かせる学習活動(公民)</li> <li>全科目における諸資料の読み取りの実施</li> <li>リアテンドットを活用した確認テストの分析</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ニュース検定等の検定試験への取り組み</li> <li>多面的・多角的に考察していく探究活動の充実</li> <li>リアテンドット等の分析を基にしたエビデンスベースの指導の検討</li> </ul>
数学	○基礎計算力を向上させること	<ul style="list-style-type: none"> <li>Qubena(1学年)を利用した反復学習。</li> <li>計算過程を書かせ、答えまでのプロセスを重視した指導。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実用数学(選択)で、数学検定3級以上の取得を目指す取り組み。</li> </ul>
理科	○理科学的な見方・考え方をはたらかせる学習活動の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>着目する点を共有した上での観察実験の実施</li> <li>調べる項目を指示した上での調べ学習の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が個別に取り組める探究課題の設定とレポート作成の指導</li> </ul>
英語	○基礎的な英語力を身に付け、自らの意見や考えを表現できる生徒の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>習熟度授業による基礎学力の定着</li> <li>JET,ALTを活用した授業の活用</li> <li>生徒が発表する機会の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スキルアップ推進校における英検講座の導入</li> <li>オンライン英会話の実施</li> </ul>
保健体育	○体育や保健の見方・考え方を働かせる授業・活動の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎体力向上を目指した補強運動の実施</li> <li>個に応じた指導の充実(TT指導)</li> <li>自らの課題を発見し、仲間とともに課題解決を図る活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道筋を立てて練習や作戦について話し合い、実践する活動の実施</li> <li>個人や社会の健康課題をまとめ、発表する活動の実施</li> </ul>
芸術	○感性を高め、豊かな情操を培う授業の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>創作、演奏活動の発表機会の充実</li> <li>互いの作品、演奏を評価しあい、認め合う活動</li> <li>音楽、美術、書道での相互作品鑑賞。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>校内発表</li> <li>校内展示</li> <li>外部作品展への応募やコンクールへの参加</li> </ul>
家庭	○主体的に生活を営むために必要な知識と技術の習得	<ul style="list-style-type: none"> <li>衣食住、保育、高齢者分野における体験活動の実施</li> <li>ICTを活用した授業作り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実習を通して体験的に理解する</li> <li>作品の校内展示を行う</li> </ul>
情報	○社会で通用するICT機器を活用できる力の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>文書処理ソフトやプレゼンテーションソフトを活用した学習活動</li> <li>情報デザインを考える・創ることのできる学習活動</li> <li>プログラミングの基礎を考えることができる学習活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1学年で学んだ文書処理ソフトやプレゼンテーションソフトを、学校生活で活かすことができる</li> <li>学校行事等でICT機器を使用し作品を作ることができる</li> </ul>